



アレルギー検査機器を導入しました



アレルギーのスクリーニング検査用機器を導入しました

国民の約 2 人に 1 人が何らかのアレルギー疾患を有していると言われていた中、食物アレルギー、花粉症、ぜん息、花粉・食物アレルギー症候群(PFAS)等のアレルギー疾患における、主要な原因物質のスクリーニング検査を目的として開発された機器です。



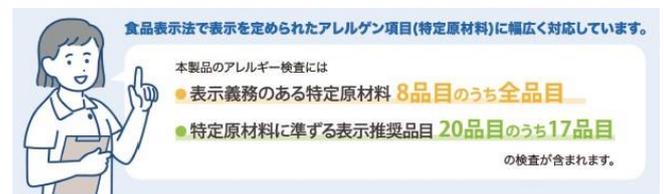
検査の効率化・スピード化で患者さまの QOL(Quality Of Life)向上に貢献

病院内で検査をすることで、その日のうちに検査結果を知ることができますので、診断、治療にかかる時間を短縮することにつながります。

45 項目 + 1 の項目数で、幅広いアレルゲンに対応



アレルギーの治療には、アレルギー反応を引き起こす原因物質を特定することが重要です。この機器は、45 項目の特異的 IgE（原因物質それぞれに対して血液内に存在する抗体）と、非特異的 IgE（体内の特異的 IgE の総量）を同時に調べることができます。



アレルギーセンターをご受診ください

豊田地域医療センターには「各専門家が連携し、アレルギーを専門医が治療する」アレルギーセンターがございます。

気になる症状がありましたら、アレルギーセンターの受診をお勧めします。

詳しくは豊田地域医療センター「アレルギーセンター」の HP をご覧ください。

URL <https://www.toyotachiiki-mc.or.jp/allergy-center/>